

審議内容

○平成30年度第1回倫理委員会審議（平成30年4月19日）

申請者	消化器内科医師	島田 祐輔
課 題	薬物性肝障害および急性発症型自己免疫性肝炎を含む急性肝炎の発生状況および重症化、劇症化に関する因子に関する研究	
判定結果	条件付承認	患者説明文書に本研究が国立病院機構臨床研究中央倫理審査委員会で承認を得ている旨を記載すること。また、二次利用の扱いについて確認し、患者説明文書やホームページに記載すること。

申請者	脳神経外科医長	住吉 京子
課 題	脳卒中急性期患者に対する歯科介入の標準化が誤嚥性肺炎予防に及ぼす効果についての多施設共同研究	
判定結果	継続審議	プロトコル内容が確定した段階で再度申請すること。

申請者	放射線診断科医長	森本 公平
課 題	外傷画像のcomputer-aided diagnosisシステムの研究	
判定結果	条件付承認	提供データの範囲、データの提供方法、ホームページへの掲載情報を記載すること。

※前回までの倫理委員会で条件付承認となっていた研究課題のうち本日までに承認された課題の報告

申請者	循環器内科医長	佐々木 毅
課 題	SATAKE・HotBalloonカテーテル使用症例に対する全国観察研究	
判定結果	承認	

申請者	血液内科医長	竹迫 直樹
課 題	再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象としたイクサゾミブとレナリドミド及びデキサメタゾン併用療法の多施設共同前向き観察研究	
判定結果	承認	